

1. 学術評議員更新制度について

2018年度から2年に1度の学術評議員更新制度が開始し、今年度は学術評議員更新の年になります。学術評議員の先生方には2021年2月1日から2月28日に会員システム上で学術評議員の更新手続きをして頂く必要があります。

手続きは1分程度で完了できます。速やかにお手続きをお願い致します。

手続き方法は以下のリンクからご覧ください。

https://www.pathology.or.jp/news/gakujyutuhयोगiin.tejyun2020_2.pdf

*更新されない場合は学術評議員の資格が停止し、役員選挙投票権などの学術評議員としての活動ができなくなります。

*過去に学術評議員で現在は一般会員の先生方も更新手続きにより復帰できますので、ぜひご検討ください。

*定年(65歳)を迎えた先生方は学術評議員の更新はできず、更新ボタンも表示されません。

更新日時時点で定年を迎えていない先生方は、更新ボタンが表示されますが、更新されないようお願いします。

2. 第67回秋期特別総会(岡山)のホームページ公開

第67回秋期特別総会のホームページを公開いたしました。詳細は以下よりご確認ください。

会期: 2021年11月4日(木)~5日(金)

会場: 岡山コンベンションセンター

会長: 岡山大学大学院病理学 吉野 正

HP: <https://kwcs.jp/jsp2021/>

3. 英国派遣報告:国際病理アカデミー/ヨーロッパ病理学会学術総会参加報告

関西医科大学臨床病理学講座 大江 知里

熊本大学細胞病理学講座 藤原 章雄

私達は2019年の第108回日本病理学会学術奨励賞受賞者として、英国病理学会派遣者に選出いただきました。当初は、第32回ESP Congressと第33回IAP Congressが2020年8月29日~9月2日の日程で英国ScotlandのGlasgowで共同開催される予定でしたが、昨今の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、12月6日~8日のVirtual Congress(WEB開催)に参加することとなりました。現

地開催でなかったことは残念でしたが、パンデミック下での学会参加につき報告させていただきます。

学会では、ヨーロッパで病理専門医を目指すtraineeのための特別セッションにおいて、3名の演者が皮膚病理に関する実践的な講演をされた後、私達2名が8分ずつ発表する機会をいただきました。事前準備として、1カ月ほど前にそれぞれが学会のシステムを通して発表のビデオ録画を行いました。当日は、発表時間にZoomよりVirtual Roomに入室し、座長が各演者の紹介をした後で事前録画データが流され、最後に20-30分のQ&Aセッションを行うという一連の流れがライブ配信されました。

発表に際しては、イギリスのDr. Matthew Clarke及びオランダのDr. Charlotte Kweldamにサポートいただき、私達が日本病理学会から選出された演者で、国際交流の一環としての発表であることも聴衆に伝えてくださり、発表後にも激励のお言葉を頂戴しました。

今回の発表のQ&Aセッションでは、座長と演者間とのやり取りのみで一般の聴衆との対話はありませんでしたので、現地開催で得られるような多くの方との国際交流とはいきませんでした。しかし、オンラインでも、3日間で77のライブセッションが行われ、116カ国より4,762人が参加した世界的な学会で発表をさせていただけたことは非常に貴重な経験でした。特に、オンラインならではの利点として、学会開催後の3カ月間オンデマンド配信で事前録画された発表を自由に閲覧して様々な領域のupdateを学べるという、現場で参加する以上の情報を得られたことは大変有意義でした。

未曾有の状況下でも、多くの方々のご尽力により、様々な工夫が凝らされた大規模な学会が開催されたことは本当に素晴らしいと感銘を受けました。また、ネット環境さえあれば世界中のどこでもオンラインで繋がり、学術的な知見を共有できることも実感できました。

今後は、さらに国際交流を行いやすい状況にもなると考えられますので、今回の経験を活かして海外の病理医と積極的に交流を持ち、国際的に病理学の発展に寄与できるように日々研鑽を積んで参りたいと思います。

このような貴重な機会を与您いただきました日本病理学会および英国病理学会のご関係の皆様、心から感謝申し上げます。



Special Session Trainees / Dermatopathology: Mastering the trickery of dermatopathology
VTR-01 | Trainees' Session | 06 December 2020 | 13:45 - 15:15 | Virtual Room 4



004 Speaker : Chisato Ohe
Title : Detection of multiple cutaneous leiomyomas can bring the diagnosis of hereditary leiomyomatosis and renal cancer



005 Speaker : Yukio Fujiwara
Title : Function of CD163-positive macrophages on tumour progression and therapeutic strategies targeting CD163 in tumour microenvironment

お知らせ

1. 旧優生保護法の検証のための検討会報告書について

日本医学会連合より「旧優生保護法の検証のための検討会報告書」が出された旨、連絡がございましたのでご報告いたします。

詳細は下記の URL をご参照ください。

https://www.jmsf.or.jp/activity/page_701.html

2. 【周知依頼】MID-NET の利活用に関するガイドラインの改定について

標記の件につき、独立行政法人医薬品医療機器総合機構理事長より、MID-NET の利活用に関するガイドラインの改定について周知依頼がありました。

詳細は下記の URL を参照下さい。

<https://www.pmda.go.jp/files/000238919.pdf>

3. 第 73 回保健文化賞について

本学会からの推薦を希望される場合は下記 HP を確認の上、3月19日までに学会事務局宛ご連絡下さい。

参照 HP :

<https://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/challenges/hoken02.html>

問い合わせ先：第一生命保険株式会社 DSR 推進室

TEL : 050-3780-6950

4. 第 26 回慶應医学賞について

本学会からの推薦を希望される場合は下記 HP を確認の上、2月末日までに学会事務局宛ご連絡下さい。

参照 HP : <https://www.ms-fund.keio.ac.jp/prize/>

問い合わせ先：慶應義塾医学振興基金事務室

TEL : 03-5363-3609

5. 第 18 回（令和 3（2021）年度）日本学術振興会賞について

本学会からの推薦を希望される場合は下記 HP を確認の上、3月12日までに学会事務局宛ご連絡下さい。

参照 HP : https://www.jsps.go.jp/jsps-prize/yoshiki_01.html

問い合わせ先：独立行政法人日本学術振興会

人材育成事業部 研究者養成課

「日本学術振興会賞」担当

TEL : 03-3263-0912

6. 第 21 回（2021 年度）（一財）材料科学技術振興財団山崎貞一賞候補者について

詳細は下記ホームページをご確認ください。

募集開始：3月15日（月）より

参照 HP : <https://www.mst.or.jp/Portals/0/prize/index.html>

お問い合わせ：一般財団法人材料科学技術振興財団

山崎貞一賞事務局

TEL : 03-3415-2200 FAX : 03-3415-5987

E-mail : prize@mst.or.jp